

平成 29 年度第 3 回豊岡市地域包括支援センター運営協議会（会議録）

日 時 : 平成 30 年 1 月 17 日 (水) 13 : 30 ~ 14 : 30

場 所 : 豊岡市役所立野庁舎 多目的ホール

出席者 : 9 名 (欠席 4 名)

1 開会 (13 : 30)

2 あいさつ

3 報告事項【事務局説明】

(1) 豊岡市地域包括支援センターの設置状況について

資料 1

(2) 平成 29 年度豊岡市地域包括支援センターの事業報告について

資料 2

〔質問事項〕

質問: 資料 2 認知症カフェの参加者数の把握はしているか。

回答: 後ほど、会議録と一緒に送付する。

4 協議事項【事務局説明】

(1) 豊岡市内の地域包括支援センター業務の次期委託先について

資料 3

〔質問事項〕

なし

〔結 果〕

現委託先である「社会福祉法人豊岡市社会福祉協議会」に引き続き委託することについて、反対意見なし。【委託期間 平成 30 年 4 月 1 日～平成 33 年 3 月 31 日】

(2) 平成 30 年豊岡市地域包括支援センター事業実施方針(案)について

資料 4

〔質問事項等〕

質問: 認知症初期集中支援チームのメンバーは、どんなメンバーか。

回答: メンバーは、委託で考えている。その中で、医療関係の職員の方と、介護・福祉関係の職員の方がチームとなり、訪問するという格好をとる。その後、持ち帰った情報を基にして、チーム員会議を開く。その時には、医師の先生、その他、今考えているのは理学療法士、作業療法士に委員として入っていただき、ご意見をいただく。その結果に基づいて支援をしていくことを考えている。

意見: 報告の方も見せてもらった。地域包括支援センターの活動は、我々介護支援専門員にとって非常に大きな役割である。いつも助けてもらい、いろいろな相談にのっていただいている。また、昨今これからの介護利用者というのは、非常に多様性がでてきており、人数も増えてきているところだ。報告にあったように、これだけボリュームのある事業を、逆に言えばたった 27 人でされているというのは、とても大変だろうというふうに感じている。これからも、もっともっと高齢化率も上がってくると思うので、我々ケアマネジャーも非常に頼りにしている。ですから、どうか人員の増加や多様なニ

ーズに出来る体制を、これからもつくっていただくと非常にありがたい。どうか検討をよろしくお願ひしたいと思う。また、この場をかりて、日々、豊岡市介護支援専門員が、みなさま方に非常に協力をいただいていることに感謝する。ありがとうございます。

回答:確かに対象者が増えていくということ、本当に受け止めていかなければならないことだと思っている。特に予算が絡んでくるため、そのことですぐにどれだけ応えられるか分からないが受け止めさせてもらい、検討させていただくということで返事にさせていただきたいと思う。

〔結 果〕

平成 30 年度豊岡市地域包括支援センター事業実施方針について、反対意見なし。

(3) 第1号介護予防支援事業及び指定介護支援事業の一部を委託できる居宅介護支援事業所について

資料 5

〔質問事項〕

質問:三つの花はヘルパーが活動されているのか。

回答:ヘルパーではなく、ケアプランをつくったりされるケアマネジャーが活動される事業所である。ヘルパーやデイサービスを利用される際に、介護サービスの計画をつくる事業所である。

〔結 果〕

「三つの花」を第1号介護予防支援事業および指定介護予防支援事業の一部を委託できる居宅介護支援事業所」にすることについて、反対意見なし。

5 閉会（14：30）